

事業所名	児童デイサービス リズム木曽呂Ⅱ	支援プログラム	作成日	2024年10月10日
法人（事業所）理念	社会福祉に寄与していくことで、関わる人々の豊かな生活の増進と社会貢献の推進を図る（ひとり一人の個性を大切にしながら、集団生活の中でお互いを認め合い、健やかな成長を目指す。）			
支援方針	集団での活動（主に運動や調理）を通して、一人一人の特性や能力に応じて役割や作業の分担を行い、達成感や所属意識を高める。ひとり一人の成長過程や発達段階に応じて目標を定め、スマーリステップで着実に成長を実感できるような支援を行う。			
営業時間	平日 休日	14時 11時	30分から 00	17時 30分まで
	ねらい		支援内容	
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的生活スキルの獲得 生活におけるマネジメントスキルの育成	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握（家庭、学校からの申し送りの確認、通所時の体温測定、活動中の健康観察など） 生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所、常時活動と余暇、長期休暇中の規則的な生活の維持など） 決められた下駄箱、ロッカーに靴や自分の荷物を入れる。手洗いうがいをする。トイレの声掛け・介助（適切な場面ごとに声掛け）など 個の特性や状況に応じた場の設定、座席の配慮 調理活動時の身支度、食への関心、喫食時の姿勢保持、片付けなど 	
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の活用 感覚の補助及び代行手段の活用 感覚の特性への対応	<ul style="list-style-type: none"> 歩行や軽い運動（ストレッチ・サーキット運動・ボール投げなど） 姿勢の保持（始まりの会、帰りの会での姿勢指導・テーブル作業時の座り方指導など） ダンス活動（音楽や映像に合わせて体を動かす運動） 調理活動や造形活動を通して手指の感覚や力加減習得の支援（切る、ちぎる、丸める、混ぜる、こねる、にぎる、貼るなど） 障害特性に合わせた配慮（イヤマフの使用、休息時間の確保、見学場所の設定など） 	
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知から行動の手がかりとなる概念の形成） 行動障害への予防及び対応	<ul style="list-style-type: none"> 日付、曜日の把握、天気や気温に関する認知の形成（スケジュールボードで確認）など 時間に関する認知の形成（スケジュールボードの確認、タイマーの活用など） 物質の変化と感覚に関する認知の形成（調理活動での作業、粘土、水遊びなど） 空間把握の認知形成（ブロック遊び、積み木、ボール遊びなど） 季節の変化への興味などの感性の形成（造形、イベント、屋外活動など） 小集団による遊びやゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 歩行活動時の交通ルール（左側を歩く、信号の理解、交差点での安全確認など） 	
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上 言語の受容と表出 言語の形成と活用 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 コミュニケーション手段の選択と活用 状況に応じたコミュニケーション 読み書き能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 言語の獲得、聞く力の形成（調理活動時の手順説明、読み聞かせ、パネルシアターなど） 言語の受容、表出支援（宿題や課題取組時の質問、始まりの会や帰りの会での発言機会、あいさつなど） カード（絵カードによるカードマッチング、かるた遊びなど） 運動ゲームでのペア組みや自由遊びでの遊具の貸し借り 個別又は小集団での読み書き（個に合わせたワークを使った指導、絵カードなどをを使ったゲーム、宿題の見守りなど） 名札の使用（ロッカー、下駄箱の掲示）手洗いうがい（自分の名前の確認） 言語に特性がある利用者様への配慮（絵カードやサインを使ったコミュニケーション支援など） 	
	人間関係 社会性	アタッチメント（愛着）の形成と安定 情緒の安定 他者との関わり（人間関係）の形成 遊びを通じた社会性の発達 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメントの形成（スキンシップ遊び、肯定感や自尊心を高める前向きな声かけなど） スケジュールの周知、確認（始まりの会や活動時の事前説明を受けることで安心感を持たせる） 他者との関わりの形成（調理活動での共同作業、見立て遊び、ごっこ遊び、小チームでの対戦ゲームなど） 壁面掲示物づくり、季節のイベント開催、役割分担のある調理活動や協同遊び、ルールの理解が必要な遊び、集団活動など 活動参加への自己決定の尊重（参加できない場合、過ごし方をいくつかの選択肢から選ぶ等の配慮） 社会資源の活用（公共施設等での活動【公園、児童館等】、社会見学【資料館、博物館、体験型施設等】など） 	
家族支援		利用者様の支援方針の共有、および情報交換 ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援（ご兄弟を含む） レスバイト確保や預かりニーズに対する延長支援	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域の児童館での一般児童との場の共有 小学校、中学校、高校への情報提供を通した切れ目ない支援 学校・家庭と連携をしながら個々に合わせた自立へ向けた支援
地域支援・地域連携		開かれた事業所づくり。（見学の随時受け入れ・情報提供など） 児童発達支援事業所ネットワークへの参加。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修の実施 外部研修（自治体主催など）への職員の派遣
主な行事等		初詣・節分・お花見散歩・水遊び・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・季節行事（造形物や掲示物の作成） 旬を意識したおやつ作り		